

**プロジェクト名：マラウイ国シレ川中流域における森林復旧村落振興モデル実証調査（事前調査）**  
（調査期間：2001年10月～3カ月、担当業務：アグロフォレストリー）

**調査背景**

マラウイ国シレ川中流域は同国最大の都市ブランタイヤ市の北部に位置し、人口密度が高く、都市への薪炭材供給や耕作地の拡大により、森林面積の減少、農地の土壌流亡及び生産性の低下が生じている。このため、日本政府はマラウイ国政府の要請により M/P 調査を行い、村落天然資源管理計画を策定した。しかしながら、計画実施のためには住民への技術指導を含めたパイロット事業及び計画実施者の能力向上が不可欠となっている。

**調査概要**

このような背景から、マラウイ国政府は2000年9月に我が国政府に対し、パイロット事業に係る技術協力の実施を要請してきた。これを受けて、要請背景及び内容について先方政府の意向を確認すると共に、現地調査、資料収集、調査方針の協議を通じて、調査の範囲と内容について合意し本格調査の S/W の作成・署名を行った。併せて、本調査が効率的且つ効果的に実施されるよう、調査実施体制及び再委託調査実施機関等についての情報収集を行った。

**担当事項**

- アグロフォレストリーの実態、土壌流亡対策に関する情報収集及び現地調査。
- 農業改良普及の実態調査並びに本格調査における住民への技術指導方針の策定。
- 環境政策及び制度の調査並びに本格調査時の環境影響調査の必要性の有無の判断。
- 再委託調査の適否と再委託先候補機関に関する情報収集。

